

平成24年度

事業報告書

公益財団法人秋田県ふるさと定住機構

1 平成24年度事業の実施概要

(カッコ内の数値は前年度実績)

下記事業について、秋田県及び秋田労働局並びに市町村等と協働、連携し、計画どおり実施した。

1 Aターン就職促進事業

関係機関との共催により、県外でのAターン就職面接会や帰省時にAターン相談会を開催したほか、Aターン企業面接交通費等助成金の交付により、Aターン就職希望者に対する支援を行った。また、情報誌の発行や新聞、テレビなどの広報媒体を活用し、Aターン就職のPRに努めたほか、Aターン希望登録者に最新の県内求人情報の提供を行った。

(1) Aターン希望者登録数

ア 年度当初登録数	1,563人	(1,550人)
イ 年度中新規登録数	379人	(341人)
ウ 年度中減数 (Aターン就職及び登録抹消)		
	△ 347人	(△ 331人)
エ 年度末登録数	1,595人	(1,563人)

(2) Aターン就職者数

	1,121人	(1,145人)
ア うちAターン登録者	165人	(137人)
イ うちAターン登録者以外	956人	(1,008人)

(3) Aターン企業面接交通費等助成金の交付

県内企業が求める人材と県外の有能な人材とのマッチングを図るためAターン希望登録者が県内企業との採用面接に要した往復交通費を助成した。

○実績

・ 交付決定件数	97件	(78件)
・ うち採用決定者数	35人	(33人)

(4) Aターン就職促進企業助成金の交付 (新規)

県内企業が県外の有能な人材を採用する機会を増やすため、県内の事業所に勤務する担当者を東京都で開催する「Aターン就職面接会」へ派遣した企業に助成金を交付した。(1事業所：25,000円)

○実績

・ 交付決定件数	13件
・ 助成企業の採用決定者数	5人

2 ふるさと定住・交流促進事業

東京都で開催された「ふるさと回帰フェア」及び「いきいき移住交流フェア」に出展し、秋田県のPRと移住に関する相談を行った。また、定住情報誌「あきたぐらし」を改訂し、秋田県の県外事務所等への配置や上記フェア来場者への配付により秋田の魅力を発進するとともに、県や各市町村等の定住支援施策等のPRを行った。

3 就職支援対策事業

これから就職活動を始める大学3年生や専修学校1年生等を対象とした「就職活動準備講座（就職いろは講座）」を開催し、早期の職業意識啓発を図ったほか、秋田県合同就職面接会の会場において、職業適性診断やカウンセリングを行い、就職活動に対する不安解消等に努めた。

・就職いろは講座参加者数 450人

4 出稼者支援事業

(1) 傷害総合保険への加入取次

出稼ぎ者の就労先での事故に対する災害補償の一助とするため、市町村を通じ、当財団が団体加入している傷害総合保険への加入に努めた。

ア 出稼労働者数（平成24年度秋田県出稼労働者推計調査結果）

672人（769人）

イ 傷害総合保険加入者数 525人（612人）

ウ 保険金支払件数 1件（0件）

(2) 出稼ぎに関する困りごと相談等

出稼労働者本人及び留守家族からの「就労中の傷病及び事故の補償等についての相談」を、関係機関等と連携し実施した。

・相談件数 4件（20件）

5 若年者地域連携事業（秋田労働局委託事業）

学校、企業、行政等関係機関など地域の関係者と連携し、若年失業者やフリーター等の若者（40代前半の不安定就労者を含む）を対象に、早期就職及び早期離職防止等に関する雇用対策関連の14事業を実施した。

(1) 若年者の雇用を啓発する事業

ラジオ番組の放送(計43回)のほか、メールマガジンの発行(51回) ニュースペーパーの発行(6回)などを実施した。

(2) 「就職力」を身につける事業

面接対策セミナーやパソコンの自主学習教室、職業適性診断などを実施した。

・参加者数 延べ3,951人

(3) 「定着力」を身につける事業

職場実習や企業説明会、高校生や大学等学生向けの内定者セミナーや若年従業員及び管理職向けのセミナーを開催した。

・参加者数 延べ1,377人

6 キャリア応援事業(秋田県委託事業)

全年齢層の求職者を対象に早期就職を図るため、秋田県ワンストップサービスセンター、北部及び南部のサテライトにおいて、キャリアカウンセラー等による専門的相談、就職支援プログラムの作成による計画的な就職支援、適性診断やスキルアップ支援など、個々のニーズに応じたきめ細かな支援を行った。

・個別カウンセリング	7,925人
・(再)就職支援プログラム作成者	761人
・就職した利用者	683人
うちプログラム作成者	478人
(作成者数に対する割合	62.8% 県目標40%以上)

II 平成24年度事業の実施の詳細

1 Aターン就職促進事業

(1) Aターン希望者登録状況

登録区分	平成24年度	平成23年度	対前年度比
新規登録者 (+)	379人	341人	38人
Aターン就職者 (-)	165人	137人	28人
Aターン求職者 (-)	58人	43人	15人
Aターン意志なし (-)	124人	151人	▲27人
年度末及び現在登録者	1,595人	1,563人	32人

注：登録区分の説明

Aターン就職者：秋田県内への転居を伴う就職をした者

Aターン求職者：未就職で秋田県内へ転居し求職中であるが、登録継続の意志がない者

Aターン意志なし：登録継続の意志がなくなった者

①新規登録者の状況

新規登録申込者月別状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年度計
件数	21	24	22	31	59	53	40	19	19	41	21	29	379

新規登録者の状況

新規登録者： 379人									
出身地域別	年齢・学歴・配偶者の有無				希望職種の内訳				
県北	50	30歳未満	156	41.1%	専門・技術	124	サービス	23	
中央	183	大学等卒	195	51.4%	管理	3	保安・農林・運輸	11	
県南	73	有配偶者	142	37.4%	事務	88	技能工	27	
県外	73				販売	35	不問	68	

②Aターン登録者の就職状況

就職者： 165人									
出身地域別	年齢・学歴・配偶者の有無				Aターン就職の職種内訳				
県北	20	30歳未満	63	38.2%	専門・技術	64	サービス	9	
中央	78	大学等卒	93	56.4%	管理	1	保安・農林・運輸	6	
県南	37	有配偶者	9	5.4%	事務	36	技能工	11	
県外	30				販売	22	不明	16	

※平成24年度秋田県へのAターン者数

1,121人 (Aターン登録者含む)

③平成24年度末現在登録者の状況

登録者： 1,595人								
出身地域別	年齢・学歴・配偶者の有無			希望職種の内訳				
県北	251	30歳未満	252	15.8%	専門・技術	569	サービス	75
中央	708	大学等卒	1,077	67.5%	管理	15	保安・農林・運輸	53
県南	281	有配偶者	266	16.7%	事務	349	技能工	124
県外	355				販売	173	不問	237

(2) 面接機会等の提供・確保

①ふるさと就職相談会（Aターンフェア）等

Aターン希望者との相談、登録の受理、県内企業との採用面接、個別面談を行うふるさと就職相談会を、県内で2回、仙台で1回、東京で2回行った。

(※8月を「Aターン就職促進月間」に設定)

実施月日	会場	参加企業	来場者	備考
7月21日(土)	ベルサール八重洲(東京)	17	25	Aターン専用求人申し込み企業と採用面接他
8月14日(火)・ ～15日(土)	ハローワークプラザア リオン(秋田)	—	102	帰省時期に合わせてA ターン相談会を開催
1月4日(水)	ハローワークプラザア リオン(秋田)	—	46	帰省時期に合わせてA ターン相談会開催
2月3日(日)	ベルサール八重洲(東京)	35	26	大学等合同就職説明会 と同時開催
2月4日(月)	仙台サンプラザ(仙台)	35	3	大学等合同就職説明会 と同時開催
計		87	202	

※ 2月4日～5日参加企業は学卒のみ対象とした企業を含む。

(3) Aターン企業面接交通費等助成金

県内事業所が求める人材と登録者のマッチングが成立した採用面接について、登録者の交通費を助成する制度を延べ97人が利用し、うち36人のAターン就職が決定した。

・交付決定件数 : 97件(78件)

・採用 : 35人(33人)

※()内は、平成23年度実績

(4) Aターン促進企業助成金(新規)

東京都で開催したAターン就職面接会には、17企業が参加したが、そのうち県内の事業所に勤務する担当者を派遣した13企業に対し助成金を交付した。なお、面接を受けた25人のうち、5人のAターン就職が決定した。

(5) 新Aターン情報システムの運用

平成23年度から本格運用した新Aターンシステムの運用により、県内各ハローワークや秋田県の県外事務所及び雇用労働アドバイザーが利用し、Aターン登録者や県内企業に対する情報提供等を行ったほか、県外での就職面接会等の場でも情報提供の手段として利用した。

(6) 広報活動

① 広告の掲出

Aターン就職促進のPRのため、県内外各所に広告を掲出をした。

主な広告媒体名称等	摘 要
県広報誌 秋田びじょん	8月のAターン就職促進月間中及び1月に開催した「Aターン就職相談会」について、県広報誌へ広告を掲載し、帰省者とその家族への周知を図った。
秋田放送 秋田テレビ 秋田朝日放送	8月のAターン就職促進月間中に開催した「Aターン就職相談会」について、県内民放各社でテレビCMを放映し、帰省者とその家族への周知を図った。
秋田駅ほか	秋田駅改札口正面に電光広告を掲出した。(通年) また、8月のAターン就職促進月間中に帰省者向けに県内主要18駅のほか、首都圏在住者向けに東京駅及び浜松町駅構内にポスターを掲出し、AターンのPRに努めた。
秋田空港 大館能代空港	秋田空港到着ロビーの電飾看板及び大館能代空港手荷物受取所のエアポートスクリーンに広告を掲出し、AターンのPRに努めた。(通年)
秋田中央交通バス 秋北バス	秋田中央交通バス車内にポスター広告とステッカー広告を、秋北バス車内にポスター広告を掲出し、AターンのPRに努めた。(通年)

② 情報誌の発行等

Aターン就職促進のための情報誌を発行し、Aターン登録者、Aターンプラザ秋田をはじめとした県外事務所及び県内各ハローワーク等へ配布した。また、県内企業を紹介する情報誌にAターンのPR広告を掲載した。

情報誌の名称	摘 要
Aターン情報誌「あきた日和」	Aターン就職者の体験談、県内の注目の人、ホットニュース、Aターンに役立つ情報等を紹介した季刊情報誌「あきた日和」を発行し、登録者全員に配布することにより、Aターン意欲の更なる増進を図った。 ・発行時期 : 5月、7月、11月、2月 ・発行部数 : 2,400部
企業ガイドブックあきた	県内企業の情報を広く紹介し、Aターン就職の促進と県内企業の人材確保に資するため、秋田雇用開発協会が発行する「企業ガイドブックあきた」にAターンのPR広告を掲載した。 ・発行時期 : 平成25年2月 ・掲載事業所数 : 78社

③インターネットを活用した情報提供

当財団のホームページで、Aターン求人情報一覧をPDFファイルで閲覧及びダウンロードできるようにし、土日及び祝日を除き毎日更新することで最新の情報提供を行った。また、Aターン関連のイベントや各種情報の提供に努めた。

ホームページアクセス数

・平成20年度	:	21,000件
・平成21年度	:	21,000件
・平成22年度	:	33,000件
・平成23年度	:	35,000件
・平成24年度	:	29,083件

(7) Aターン登録者の調査

①登録者に対する再調査の実施

登録者に最新の状況を確認するとともに、登録を継続する場合については、登録内容を再確認のうえ更新し、登録内容の精度を高めた。

	調査対象者数	回答者数	回答率
平成24年度	1,582人	522人	32.9%
平成23年度	1,577人	349人	22.1%

②連絡が取れない登録者に対する状況確認

郵便物返戻など住所不明の登録者を中心に、電話、メールなどで状況確認を行い、意思確認のうえ登録内容を随時更新した。

(8) Aターン求人・Aターン登録者情報の収集提供

①求人情報の収集、提供

県内各ハローワークのAターン希望者向け求人及びAターンプラザ秋田受理求人をシステムに入力し、求人情報一覧表を希望する登録者に提供した。また、当財団のホームページからも求人情報一覧を閲覧可能としているほか、希望者に対しては、毎週金曜日に新着の求人情報一覧をEメールで配信した。

②登録者情報の入力、提供

Aターン希望者やAターンプラザ秋田等から送付された、新規登録申込者のデータや既登録者の変更データをAターン情報システムに入力し、各機関から最新情報を常時閲覧可能にするとともに、登録者情報一覧を作成し県内の事業所に提供した。

- ・登録者情報希望登録事業所：(新規) 80社 (平成23年度で冊子の送付廃止)
- ・登録者情報一覧の提供時期：6月、9月、12月、2月に全事業所にメール配信したほか、事業所からの要望により随時提供した。

(9) 関係行政機関との連携

県雇用労働政策課、各秋田県県外事務所、各地域振興局、秋田労働局、県内各ハローワークの担当者及びAターンプラザ秋田のAターン促進専門員並びに雇用労働アドバイザーとの連携強化を図り、Aターン就職の推進と関連施設の利用促進に努めた。

2 ふるさと定住・交流促進事業

(1) 各種イベントへの参加

全国規模のイベントに参加し、ふるさと秋田の魅力を売り込むとともに、Aターン就職促進事業についてもPRを行った。

実施月日	会場	主催者発表 延べ来場者	備考
9月15日(土) ～16日(日)	早稲田大学(東京)	200人	認定NPO法人ふるさと回帰支援センター主催のふるさと回帰フェアに秋田県及び関係市町と共に出展
11月23日(金)	STADIUM PLACE AOYAMA (スタジアム・プレイス・アヤマ)(東京)	50人	移住・交流推進機構(JOIN)主催の移住・交流イベントに秋田県と共に出展

(2) 秋田県定住情報誌「あきたぐらし」の改訂

秋田県定住情報誌「あきたぐらし」を改訂し、Aターンプラザ秋田等の県外事務所等に配置したほか、東京都で開催した移住希望者向けイベントにおいて来場者へ配付を行うとともに、秋田の魅力発進と県内各市町村等が行う定住支援施策などのPRを行った。

(3) 秋田県定住支援総合情報ホームページによる情報発信

秋田県が整備した定住支援総合情報ホームページ「“秋田暮らし”はじめの一步」を当財団のウェブサーバーに受け入れ、相互にリンクを貼るなどして、定住支援やAターン事業の情報発信を行った。

3 就 職 支 援 対 策 事 業

(1) 当財団の就職支援業務に係る事業周知

当財団が行っている各種就職支援業務について、リーフレットの作成・配布を行うとともに、ポスターをバスターミナルや駅掲示スペースへ掲出し、より広く周知を行った。

(2) 就職スタートアップ事業

就職活動を始めるのが遅い本県の大学生等の特徴を踏まえて、秋田県と秋田労働局が5月及び9月に開催した「合同就職面接会」の会場に隣接する会場で、コーナーを設け、就職に不安を抱える学生に対し職業適性診断及びカウンセリングを行い不安の解消に努めた。

(4) 就職活動準備講座（就職いろは講座）の開催

平成26年3月卒業見込みの大学生等を対象に、全国で同様のセミナーを行っている講師を招いての就職ガイダンス及び入社5年以内の若手先輩社会人による就職活動の取り組み方等の発表を行い、早期の職業意識啓発を行った。

実施月日	会 場	参加者数	内 訳
9月13日(木)	ホテルメトロポリタン秋田	450人	大 学 50人 専修学校 370人 就職担当 30人 合 計 450人

4 出稼者支援事業

秋田県出稼労働者援護対策要綱に基づき、県内からの出稼労働者の安全、安心就労と留守家族との連絡を支援するため、市町村出かせぎ相談所、秋田県Aターン・出稼相談員、関係行政機関等と共同し、出稼ぎ就労情報の掌握や困りごと相談等を行った。

(1) 傷害総合保険への加入促進

出稼労働者と留守家族及び出稼就労状況を把握し、適切な支援を行うため、市町村出かせぎ相談所を通じ出稼就労を届出した出稼労働者の傷害総合保険事業への加入促進を行った。

(傷害総合保険 ～ 当財団を団体保険契約者とし出稼労働者を被保険者とする保険
保険期間中の事故による死亡及び後遺障害に対し保険金を支払う。)

①加入者数

	出稼労働者数	うち加入者数	加入率	備考
24年度	672	525	78.1%	被保険期間～1年
23年度	769	612	79.6%	

※出稼労働者数は、「平成24年度秋田県出稼労働者推計調査結果：平成24年11月20日現在推計数値」（平成25年1月16日公表）による

②年齢別加入者数

	20歳未満	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳以上	計	備考
24年度	0	15	20	49	163	278	525	
23年度	2	15	29	40	266	260	612	

③就労期間別加入者数

	1～2ヵ月	3～5ヵ月	6ヵ月	7～11ヵ月	12ヵ月	合計	備考
24年度	0	124	332	57	12	525	
23年度	1	52	412	115	32	612	

④傷害保険金（後遺症又は死亡）の支払い実績 1件 75,000円

(2) 出稼に関する困りごと相談等

出稼労働者及び留守家族等からの困り事相談等については、その内容が当財団で対応できる場合を除き関係機関に取次業務を行っている。

平成24年度は、就労事故関係等による相談が3件、傷害保険等に関する照会が1件、計4件と前年度の20件に比べ大幅に減少した。

(3) 出稼に関する情報の収集、提供

秋田県等関係機関及び秋田県が設置したAターン・出稼相談員と連携し、出稼者労働者の就労状況の把握及び就労先情報等の収集及び提供を行った。

5 若年者地域連携事業【秋田労働局委託】

(1) 雇用対策関連事業

若年失業者を安定した雇用に結びつけるとともに、若年労働者の早期離職を防止するため、若年者等を対象に以下の事業を実施した。

事業名・対象	実施計画 目 標	平成24年度 実 績	備 考
①若年者の採用拡大のための 広報及び啓発等 (県民)	・ラジオ広報番組 ・メールマガジン(PC 及び携帯用)の発行 ・ニューズペーパーの 発行 ・就職活動支援情報ペ ージの設置(HP) ・ポスター、リーフレ ットの作成 他	・ラジオ広報番組 43回放送(5月～2月) 51回発行 6回発行 開設済み。更新随時	
②若年者に対する応募前見学 会の実施 (就活学生・若年求職者・ 企業)	年15回 ※8割の「満足」評価	17回 115人 ※100.0%	
③若年者に対する職場実習の 実施 (就活学生・若年求職者・ 企業)	年10人 ※8割の「満足」評価	16人 ※100.0%	
④「就職対策ワンポイント講 座」の実施 (就活学生・若年求職者)	45回 延べ300人 ※8割の「満足」評価	46回 431人 ※94.7%	
⑤ジョブクラブの実施 (若年求職者)	※8割の「満足」評価	48回 175人 ※100.0%	
⑥メール相談(若年求職者)	年間60件	168件	
⑦就活KnowHow集中セミナー (若年求職者)	3回 51人 就職率50% ※8割の「満足」評価	3回 52人 48.1% ※96.2.2%	

事業名・対象	実施計画 目 標	平成24年度 実 績	備 考
⑧新卒就職内定者の「新社会人準備講座」の開催 (生徒及び学生の新卒内定予定者)	8回 800人 ※8割の「満足」評価	8回 1,138人 ※96.2%	
⑨若年者職場定着セミナー (若年従業員)	1回 40人 ※8割の「満足」評価	1回 48人 ※90.4%	
⑩管理職セミナー (若年従業員を指導する管理職)	1回 40人 ※8割の「満足」評価	1回 60人 ※96.6%	
⑪ジョブカフェの交流 (職員)	1回 3人	1回 2人	
⑫就職活動における情報提供コーナー (若年求職者 他)	延べ1,400人	延べ1,976人 (うち団体利用12校) 125.0%	
⑬パソコンを活用した職業適性診断の実施 (若年求職者 他)	延べ700人	延べ841人 (うち出張診断11回) 155.0%	
⑭パソコン自主学习教室 (就活学生・若年求職者)	40回 延べ240人 ※8割の「満足」評価	40回 延べ308人 ※97.2%	

※8割の「満足」評価：参加者へのアンケート調査において、「参考になった」との回答を参加者の8割以上から得ること

6 キャリア応援事業【秋田県委託】

(1) 職業支援相談の実施

年齢に関わりなく、秋田県ワンストップサービスセンター及び北部・南部サテライトセンターでは、職業に関する相談（メール相談を含む）と併せて、求職活動や技術・技能の習得方法、職務経歴書等の記載や、面接の際の自己アピールの仕方などの援助、就職に関し悩み迷っている求職者に対して、個々のニーズに応じた具体的な就職支援プログラムを提供し、早期に就職ができるようきめ細かな指導をする。

項目	実施計画 ・目標	平成24年度実績	備考
①個別カウンセリング		7,925	
うち若年者		6,804	
うちセンター		4,021	
うち北部		1,289	
うち南部		1,494	
うち若年者以外		1,121	
②再就職支援プログラム作成数		761	
③就職者数		683	
うち若年者		585	
うちセンター		364	
うち北部		94	
うち南部		127	
うち若年者以外		98	
④プログラム作成就職者数		478	
作成者数に対する割合	40%以上	62.8%	

(2) その他の就職支援の実施

No.	支援内容	支援対象	実施回数
①	就職面接会会場でのカウンセリング	未内定学生・一般求職者等	10回
②	大学等のセミナー・講座の講師	大学等の学生、未内定学生他	4回
③	求職者就職支援セミナー（ハローワーク）	一般求職者	139回
④	就活ミニ講座（各サテライト）	一般求職者	16回
⑤	ジョブカード作成支援	離職者向け訓練希望者	28件